

## Ⅱ 奥利根処理区維持管理状況

奥利根処理区は、県北の中心都市である沼田市と温泉地として有名なみなかみ町を処理区域としています。

昭和52年度に県内初の流域下水道として事業着手し、昭和56年4月に供用を開始しました。

現在、管渠延長は約14.6kmで、奥利根水質浄化センターは3系列処理能力21,300m<sup>3</sup>/日で運転・処理しています。

### 令和2年度の事業

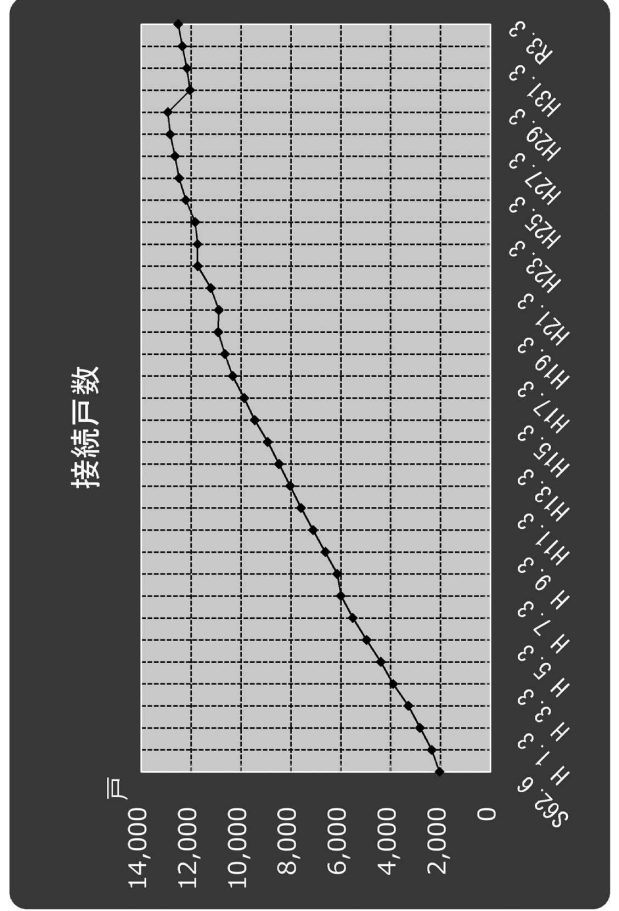
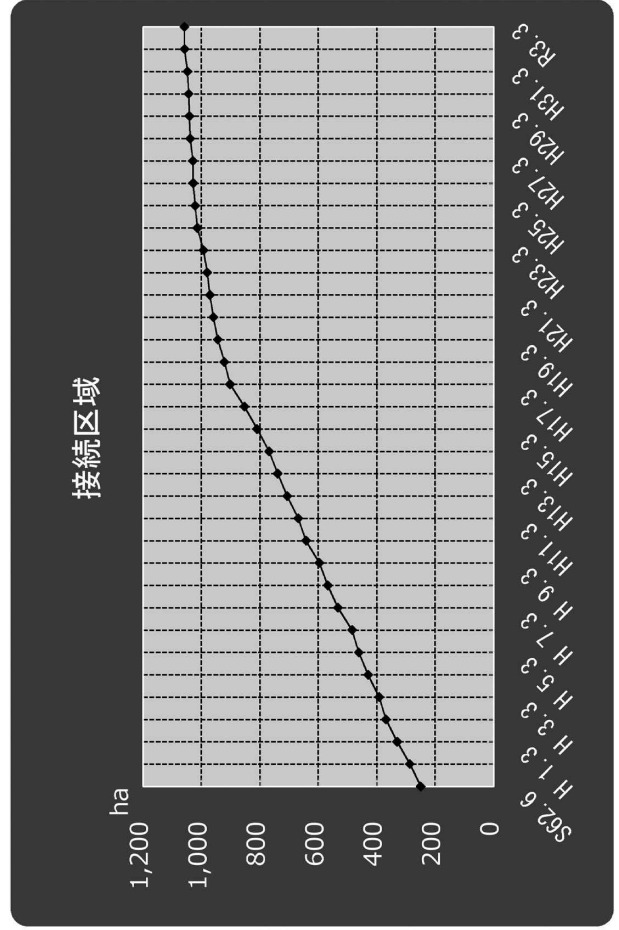
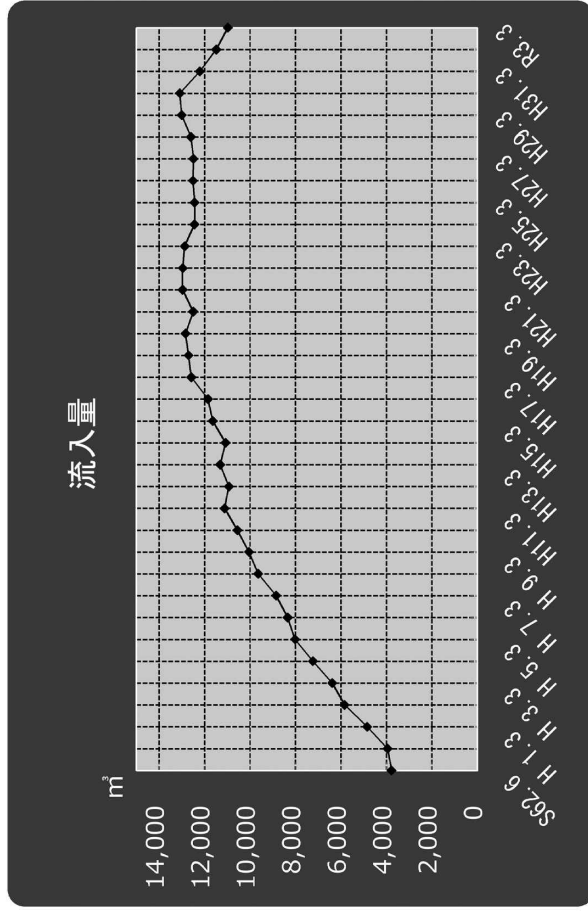
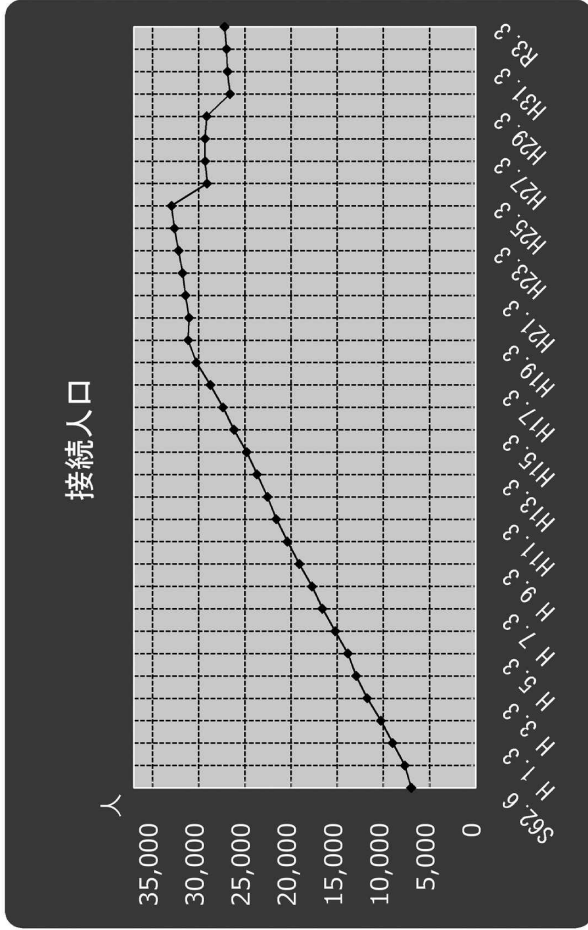
令和3年3月末現在、処理区域面積は1,059ha、接続人口は27,198人であり、約10,981m<sup>3</sup>の日平均汚水流入量を処理しています。

以下に過去15年間の推移の表と昭和62年6月からのグラフを示します。

### 過去15年間の処理区域等の推移

	処理区域 [ha]	接続人口 [人]	接続戸数 [戸]	日平均流入量 [m <sup>3</sup> ]
H19.3	945	31,153	10,929	12,845
H20.3	960	31,043	10,900	12,509
H21.3	972	31,448	11,214	12,974
H22.3	981	31,749	11,746	12,965
H23.3	994	32,181	11,750	12,883
H24.3	1,015	32,637	11,855	12,455
H25.3	1,022	32,942	12,226	12,441
H26.3	1,029	29,094	12,494	12,514
H27.3	1,030	29,307	12,659	12,495
H28.3	1,039	29,328	12,853	12,606
H29.3	1,042	29,150	12,945	13,011
H30.3	1,044	26,621	12,055	13,095
H31.3	1,048	26,896	12,177	12,215
R2.3	1,058	27,010	12,361	11,487
R3.3	1,059	27,198	12,528	10,981

昭和62年6月からの処理区域等の推移

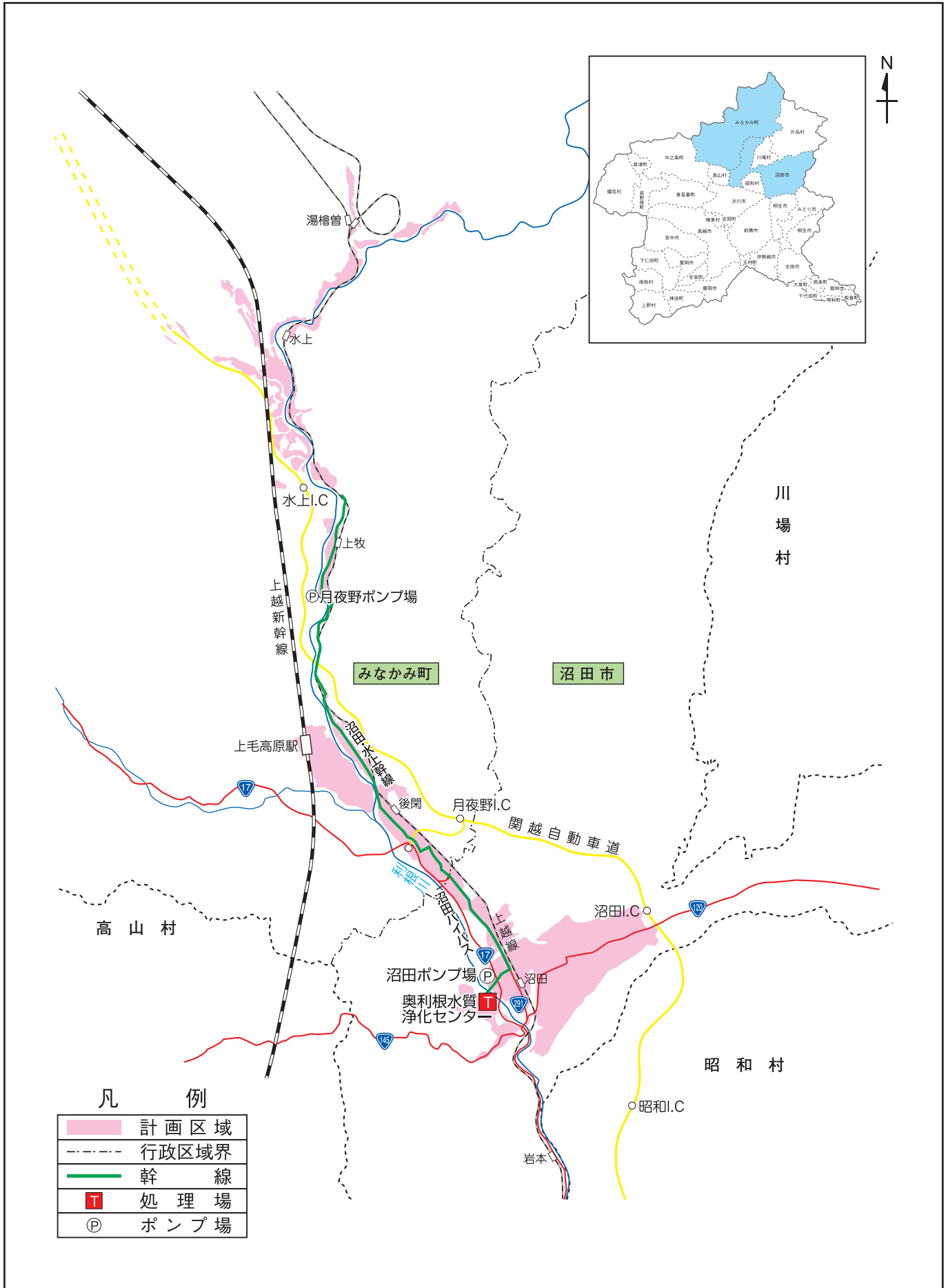


# 1 計画概要

## (1) 計画概要

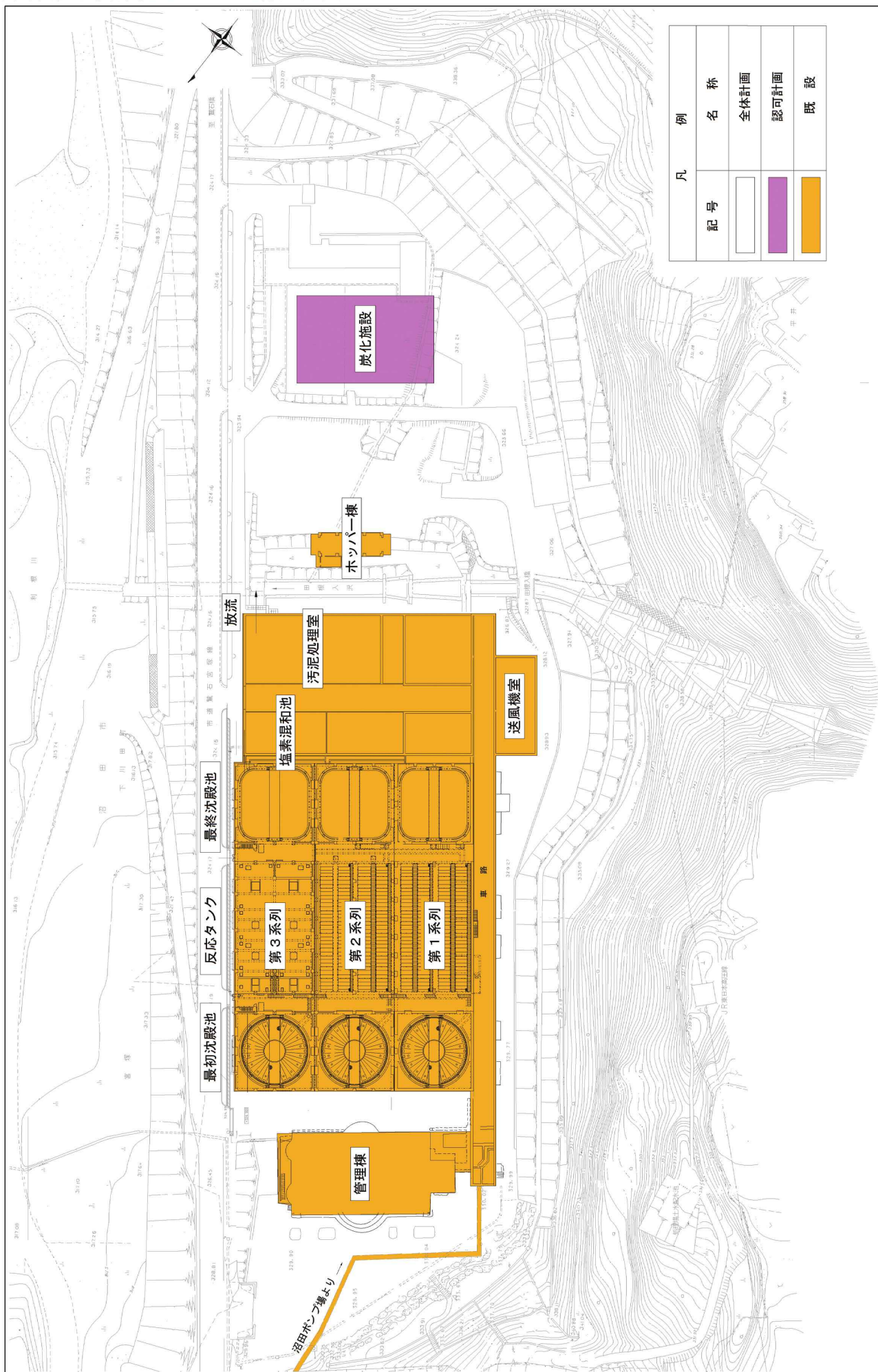
項目	区分	全体計画	事業計画	令和2年度末現在
1	事業年度	昭和52年～令和8年	昭和52年～令和7年	-
2	関連市町村名	沼田市	みなかみ町	
3	処理面積	1,602.3 ha	1,399.5 ha	1,059.2ha
4	処理人口	29,536 人	29,140 人	30,557 人
5	施設の能力	21,300 m <sup>3</sup> /日		
6	排除方式	分 流 式		
7	処理方法	標準活性汚泥法		
8	予定処理水質	BOD 15 mg/L		
9	放流河川名	一 級 河 川 利 根 川		
10	環境基準	利根川上流 A - イ		
11	汚泥処分方法	炭化処理	緑農地還元及びセメント原料化	
12	管渠延長 (放流渠を含む)	14.57 km		
13	処理施設等 敷地面積	奥利根水質浄化センター	56,300 m <sup>2</sup>	
		沼田ポンプ場	2,558 m <sup>2</sup>	
		月夜野ポンプ場	672 m <sup>2</sup>	
14	事業費	231億円	231億円	215 億円

(2) 奥利根処理区の計画区域





(3) 奥利根水質浄化センター全体配置図



(4) 処理系統図

